

令和3年度 県との合同震災訓練が実施されました。

合同震災訓練：令和3年11月9日（火）

参加者：58名（災害応急対策本部10名、実働2社、伝達46名）

情報伝達訓練：令和3年8月24日（火）

参加者：全会員

この訓練は、毎年9月1日「防災の日」前後に実施している千葉県との合同訓練ですが、今年は、コロナ禍で一旦延期となり、11月9日に行われました。

本年は「令和3年11月9日（火）午前7時30分に千葉県南部を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生し、県内で震度6強、千葉県東沿岸部では2mを超える津波」の想定で実施しました。

この合同訓練では、参加者が限定されていましたが、当協会独自の情報伝達訓練は全会員参加で8月24日に終了しております。

訓練当日は、コロナ禍のため少人数にて集まることとなり、地震発生と共に五十嵐会長を本部長とする当協会災害応急対策本部を設置し、各事務所隊からの情報収集を行いました。訓練終了後は、例年なら県庁の関係各課を訪問し、訓練終了の報告を行っておりましたが、今回は緊急事態宣言が終了したとはいえ、引き続きコロナ禍のため訪問自体を見送りました。

会員の皆様には、日頃から応急業務の担当箇所の確認を行うようお願い申し上げます。

各出先機関との打合せ等、事前の準備をしていただいた地区防災隊長、事務所隊長並びに当日の実働ご担当者の皆様には、業務多忙の中ご協力を頂きまして、大変ありがとうございました。



災害応急対策本部にて本部長挨拶



各地区会員からの進捗状況の報告待ち